

高井戸第四小学校地域

子育てネットワークニュース

杉並区では、家庭や地域の子育てがより豊かなものになるよう、子どもと大人それぞれの絆が深まるように、小学校ごとに「地域子育てネットワーク」事業を展開しています。「出会い、ふれあい、支え合い」をキーワードに、それぞれ地域の特徴を生かしながら地域の方々と行政が手を携えて取り組んでいます。

地域子育てネットワークニュースは、地域子育てネットワークの活動の一環として、地域の子育て・子育ちの情報の提供・共有を進める広報誌です。今号は、11月に実施した「西荻南防災子どもまつり」の報告です。年末年始、お時間のある時にゆっくりお読みいただければ幸いです。

いろんなお店で
たくさんあそんで
こものやさんでは
かいものもしたよ



高井戸第四小学校 校長 本橋忠旗

11月17日の西荻南防災子どもまつりには、多くの団体の方の出店、共催をいただきました。当日はお天気にも恵まれ、大変盛大なおまつりとなりました。小学校からは、合唱団や4年生の総合的な学習の時間で学んだ内容について発表の場をいただきましたことにもお礼申し上げます。

防災では「自助」「公助」「共助」というキーワードが大事とよく言われます。

今回、一つのイベントを成功させようと、こうして多くの方が一つの場所に集い、挨拶や会話を交わした経験は「共助」の基礎をつくるうえで大変貴重な一歩を感じます。

こうしたつながりが、今後とも発展していくことをお祈りしております。

高四小和太鼓
同好会による
オープニング
「かっこいい～♪」



西荻南防災子どもまつり実行委員長 綾部晋策(高井戸第四小学校運営協議会 会長)

天気にも恵まれ、地域の多くの皆様の協力により事故もなく楽しいお祭りを開催することができました。ゆっくりとした日曜日に、ありがとうございました。

今年は暖かく、むしろ暑いくらいで、肉体的には楽でしたが、来年再来年はどうなるかは判りません。雨・寒さについても、協力してくださる方が少しでも楽に手伝っていただけるように、対策をしていきたいと考えています。児童館を中心として、子どもたちと地域の皆様の絆を深める良い機会となっていると感じました。





防災コーナー

西荻南中央会 会長 芳賀宏

消防署と一緒に消火器を使った初期消火体験を行いました。天気にも恵まれ子どもたちみんなが楽しく各コーナーをまわっており、大変元気があつて良かったです。

○宮前三丁目会 会長 佐久間裕子

AEDコーナーを担当しました。AEDの使い方を消防署の方が丁寧に説明してくれ、小さい子から大人までたくさんの行列ができていました。また、保育園のまつぼっくりを使った工作も体験でき、スタッフとしてだけでなく、参加者としても楽しむことができました。



○西荻南一・二丁目南部町会

会長 馬橋正雄

消防団と一緒に体験を行いました。体験ハウスの入り口で指導をしてくださるので、良い経験になっていると思います。みんなさんがイベントを楽しんでいるのがよく伝わってきました。

神明中学校
私たち神明中生徒に、学校紹介という初めてあまり興味がない声で宣伝しながら次第に人が集まり、きました。小さいお明中の魅力・個性になります。数週間前からなど、苦労したことされた人に神明中の見たと思います。あつても神明中学校に興味いいなと思います。



展示コーナー

○荻窪保健センター 保健師 久持穂華

お子さんの防災や事故予防に関するチラシを配布させていただきました。多くの子どもたちが窒息や転倒など不慮の事故によって亡くなっています。ご家庭の工夫で事故を予防することができます。また、災害に対して安全な環境作りや日頃の備えが大切になります。荻窪保健センターでは「小児救急講座」を年2回実施しており、小児科医の講座や誤飲時の対応について実践できる機会となっています。そのほか育児に関し様々な相談事業を行っていますので、お気軽にご相談ください。

○荻窪子どもセンター 松ヶ谷麻美

体育館の情報コーナーで、荻窪子どもセンター近隣の子育て支援施設マップの展示や、子育て支援サービスの資料配布を行いました。

子どもセンターでは、子育て支援サービスや保育施設の利用相談、遊び場などのご案内をしています。近隣の児童館や図書館に出向いて相談を受け付ける出張子どもセンターも実施しています。どうぞお気軽にお越しください！



工作コーナー



○大宮前保育園 園長 島崎かなこ

今年も大宮前保育園は工作コーナーでパッチンができるづくりをしました。牛乳パックに好きな絵を描き、時々一緒に来た友達と「かわいい」「すごい」と話をしながら顔を見合わせ楽しそうに作っている姿にうれしく感じました。できあがったパッチンができるが「パチ」と高くとぶと目をまるくし、びっくりしてみたり大笑いしてみたり、楽しい時間を過ごしてくれたのではないかと思います。

○杉並西荻窪雲母保育園 園長 衛藤満里子

杉並西荻窪雲母保育園では、子どもたちが事前に集めたどんぐり、まつぼっくり、木の赤い実などを材料として、絵を描きフレームに入れ込み、周りを自然物で好きなようにデザインして持ち帰って頂いた。大きなまつぼっくりは、様々な色の毛糸をまいてツリーを作り飾ったり、竹とんぼ作りや手作りけん玉作りなどもあつたり、親子で楽しんでいただけた。また、地域の祖母の方が私も作りたいとおっしゃって、とてもステキなツリーを作成し喜んでもらえたのが良かったです。来年も親子のふれあいが目的プラス地域のだれもが参加し挑戦できる環境のデザインをしたいと思います。防災についての学びもたくさんあり、その中でコーナーとして出させていただいたこと、まことに感謝申し上げます。ありがとうございました。

○小規模保育事業所宮前北 施設長 松島法子

地域の皆様と共に「防災子どもまつり」に参加させていただき、大変有意義に思いました。子どもから大人まで楽しみながら防災意識を高める内容になっており、スタッフの一員としても顔と顔がつながる良い機会になりました。体育館の工作コーナーでカップけん玉とストローとんぼの手作りおもちゃを担当ましたが、やっと出来上がった時の子どもたちのキラリと輝く笑顔が素敵でした。これからも地域の一員として努めてまいりたいと思います。



○小学館アカデミー西荻南保育園 園長 修行幸枝

今年も「西荻南防災子どもまつり」に参加させていただきありがとうございました。

毎年のオープニングを楽しみにしています。卒園した子どもたちがいろいろなコーナーや合唱などで活躍しているのを見ることもできました。今年は工作コーナーで「おどるベーベーくん」の製作を子どもたちと楽しみました。はさみ、紙、テープだけあればできる簡単なものですが、出来上がったものを動かしたときに子どもたちがパッと笑顔にかわったので良かったと思いました。



生徒会長 山田 溫之介

会は西荻南防災子どもまつりで参加させていただきました。とってももらえなかったので、大きな活紹介の動画を流しているところの方に見ていただくことがでさんから保護者の方にまで神について知っていただけたと思いイズや動画、プレゼンの準備ありました。その分聞いてく力を届けることができてよかったです間の一日前でしたが、少しでも持ってくれる方が、増えるとありがとうございました。

神明中紹介コーナー



わたあめコーナー



受付

西荻窪町会 会長 半田明子

受付、人数集計とアンケートを担当しました。受付もマニュアル化してあったので、初めてのメンバーでも動きやすかったです。

子どもたちも、準備から良く頑張っていました。小さい子にふれあうことが無いので、おまつりでは楽しいひと時が過ごせました。「地域が子どもを育てる。」町会としても下校時のパトロールをしているので、おまつりが子どもたちと出会いやすい場になりました。



エピカニクス体操(たから幼稚園)



囲碁将棋コーナー

西荻南学童クラブ父母会 会長 上原敏裕

初参加。子どもたちが楽しみながら防災について学べる素晴らしいイベントだと感じました。また、地域やボランティアの方々が協力して運営されている様子から、コミュニティの温かさを感じました。親子で一緒に参加できる催しは、家族間の絆を深める機会にもなったと思います。父母会はわたあめ店を出店。わたあめ作りに苦戦する場面もありましたが、子供達の笑顔が励みになりました！

まつりの成功は、地域の皆さまひとりひとりのご協力と熱意があってこそのです。子どもたちのために素晴らしい場を提供できたことは、地域全体の誇りだと思います。改めて、皆さんに感謝申し上げます。

高井戸第四小学校 PTA 片野知恵

高井戸第四小学校 PTAとして56名が参加し、昨年度に引き続きコース一とクラッカーを担当した他、今年度初めて児童館ブースの防災食のお手伝いもさせていただきました。お手伝いくださいだされた方が、とても協力的だったことが印象的でした。普段あまり顔を合わす機会のないお互いにも関わらず、積極的にアイディアを出し合って臨機応変に対応ください、まさに防災に欠かせない「共助」を経験させていただきました。

コース一&クラッカー



車椅子体験コーナー

主任児童委員・宮前民生児童委員

島田法子

車椅子に乗って動かす体験を通して、走らせ方、曲がり方、タイヤをロックする方法などを覚えてもらうことで、実際に車椅子に乗ったり押したりすることがあった際に、迷わず操作ができるようになればと、毎年行っています。子どもたちはアトラクション感覚で毎年楽しみに参加してくれているよういつも長蛇の列ができます。高学年の児童は、乗り方も年々慣れてきて頼もしく思っています。

宮前青少年育成委員会・青少年委員 栗原由香理

宮前青少年育成委員会では、高四小囲碁将棋部の子どもと保護者ボランティアによる、囲碁将棋ブースを行いました。

最初はなかなかお客様が来ず心配しましたが、最後にはたくさんの方にご参加頂き、終わりの時間になんでも「まだやりたい！」と言うお子さんもいて、保護者の方が囲碁将棋部の入部案内をお渡していました。気軽に参加出来る為、囲碁将棋に興味を持つきっかけになると良いなと思いました。

ブースでお手伝いをした子どもたちは、交代でお客さんになり、楽しそうに参加してくれました。児童館職員の皆さん、毎年、可愛い参加カードを作って、ご準備をして下さり、ありがとうございます。

～西荻南防災子どもまつり参加者数～

	幼児	1年	2年	3年	4年	5年	6年	中学生	高校生	大人	計
参加者	154	52	58	54	44	41	17	8	0	522	950
内スタッフ	—	33	42	28	16	11	8	7	—	185	330

～おまつり参加者アンケート～

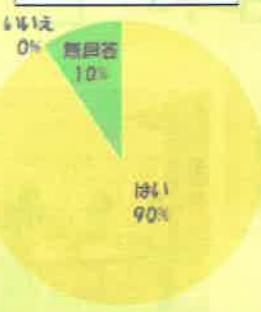
(1) おまつりは、いかがでしたか？

とてもよかったです	15
よかったです	4
まあまあ	0
さんねん	0
とてもさんねん	0
無回答	2



(3) 防災コーナーに行きましたか？

はい	19
いいえ	0
無回答	2



(2) どんなところがよかったです？

- ・子どもが主役という感じでよかったです
- ・いろいろなところに回れたこと
- ・すごい楽しかった
- ・防災食など、災害時に必要なことが分かった
- ・接客態度がものすごく良かった
- ・玄関が勢いがありとても良い
- ・いろんな体験ができて楽しかった
- ・食べ物コーナーの食べ物がめっちゃ美味しい
- ・初めて地図の体験が出来た
- ・玉米スープがあったからうれしい
- ・防災のことが学べて良かった
- ・わだあぬおいしかった
- ・工作が楽しかった
- ・笑顔をたくさん見た
- ・スタッフが優しい、いろんなお店がある
- ・防災の知識がよく分かった
- ・Aed の説明が良かった
- ・全部

(4) どの防災コーナーにいきましたか？

全部	9
煙体験	2
無回答	10

(5) 感想や意見を自由にお書きください。

- ・なかなか体験できないので良かった
- ・いろんな食べ物や体験をさせてくれていろんなことが学べた
- ・おもしろかった
- ・美味しいものや子どもが用意した遊びも出来た
- ・活気がありとても良かった
- ・これからのことに対する立ち場
- ・またやってほしい
- ・楽しかった（3）
- ・また来たいです（4）
- ・Aed の説明が良かった
- ・全部



2024 年は「能登半島地震」「飛行機の火災」と波乱の年開け、その後も能登地方では豪雨災害がありました。未だに不自由な生活を送っている状況に胸が痛みます。私たちも、日頃から自分達で何ができるかをそれぞれが考え、地域で支え合える関係作りが大切だと改めて考えさせられる年になりました。

防災も子育ても、地域のみんなのつながりが大切です。「西荻南防災子どもまつり」は、防災をテーマに“顔の見える関係作り”を目的に開催しました。地域の大人と子どもたちが共に作り上げ、繋がりが深まる事業になりました。

2025 年が、皆様にとって良い年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

【事務局 西荻南児童館 館長 飯泉友里】

【高井戸第四小学校地域子育てネットワーク事業 西荻南防災子どもまつり実行委員会】

高井戸第四小学校、高井戸第四小学校PTA、神明中学校、神明中学校地区教育推進協議会、西荻南一・二丁目南部町会、西荻南中央会、宮前三丁目会、西荻窪町会、宮前青少年育成委員会、荻窪地区・宮前地区民生児童委員、主任児童委員、青少年委員、西荻南学童クラブ父母会、大宮前保育園、小規模保育事業所宮前北、たから幼稚園、小学館アカデミー西荻南保育園、杉並西荻窪雲母保育園、杉並保健所、荻窪子どもセンター、まちなかコミュニティ西荻みなみ 【事務局】西荻南児童館 ☎03-3334-0903